



平成 28 年 1 月 12 日

各 位

東京都目黒区大橋一丁目5番1号
株 式 会 社 S J I
代表取締役社長 劉 天泉
(JASDAQ:2315)

問合せ先：
執行役員 管理統轄本部 総務人事本部長
矢沼 克則
Tel 03-5657-3000 (代表)

社内調査委員会報告書を受けた当社の対応に関するお知らせ

当社は平成27年12月29日付「社内調査委員会報告書受領に関するお知らせ」のとおり、受領した社内調査委員会報告書について以下のとおり対応することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社元取締役に対する対応について

当社は、国内および海外におけるハードウェア取引（A取引およびB取引）における当社元取締役の返済原資とE社への貸付金（E取引）との関連性を含む過去の取引の適切性について社内調査委員会報告書を受領いたしました。当該報告書においては、元取締役に対して、当社が民事上の責任を追及することは困難であると結論づけております。一方、調査方法が任意調査である為、関係者からの資料収集やヒアリングの実施には一定の制約があるなかでの調査結果であり、不明点の一部存在しております。当社は全容を解明するにあたり任意調査では限界があると判断し、当社元取締役の本件取引について、所轄警察署に対して刑事告訴に向けての相談を行っております。

2. 一連の不適切な取引に関して株式会社フィスコ（親会社・子会社含む）の関与がなかったことについての調査報告について

平成27年6月1日付「第三者割当による新株式（現物出資（デット・エクイティ・スワップ）および金銭出資）の発行および第5回新株予約権の発行、親会社および主要株主である筆頭株主の異動ならびに株式会社ネクスグループとの資本業務提携に関するお知らせ」にて、一連の不適切な取引に関して、株式会社フィスコ（親会社・子会社含む）からの融資資金の一部が、結果的に当社のハードウェア取引の販売代金を偽装した入金の前原資となっていることなどを受け、本件不正行為への関与の有無について、株式会社フィスコ（親会社・子会社含む）の当事者からのヒアリング調査等を行い、当該グループ各社から本件の不正行為に関与していないとの回答を得ておりました。当社は、当該回答の事実確認および本件の不正行為の周辺状況については引き続き調査を継続し、最終調査結果を報告する旨を開示しておりましたので、今般あらためてご報告いたします。

株式会社フィスコ（親会社・子会社含む）の関与について、ガバナンス対策タスクフォースにおいて、外部の弁護士および公認会計士をメンバーに加えて関係者のヒアリングおよび証憑の調査・分析等を実施し完了いたしました。（平成27年6月24日付「再発防止策及び法令遵守体制の整備等の改善措置の実施状況並びに今後の方針等に関するお知らせ」をご参照ください。）しかしながら、新しい事実が判明する可能性を考え、慎重に対応を検討しておりましたが、この度の社内調査委員会報告において、本件不正行為への関与に関し新しい事実も認められなかった為、当社は株式会社

フィスコ（親会社・子会社含む）の本件不正行為への関与はなかったことについて、改めて確認いたしました。

3. 業績に与える影響について

本件が当社の業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上